

阿武郡報

大正四年九月十五日
第九號

目次

郡訓令、告示

官公衙事故

地方行政

教育勸業

育事業

- 郡官吏異動 ● 町村吏員異動 ● 神職異動 ● 郡立資料高等女學校職員異動 ● 小學校教員異動
- 町村長召集 ● 自治制施行以來町村公職勤續者調 ● 內務監察官ノ來衙 ● 吏員ノ篤行 ● 大正三年度租稅負擔調查表 ● 神職ノ諮問答申
- 基本財産目按表、自治ノ氣運 ● 阿武郡三部落ノ一タル徳佐村西村部落ノ狀況 ● 三重縣阿山郡玉瀧村戸數割調査方法 ● 傳染病患者
- 阿武郡教育會事業 ● 尋常科兒童出席歩合 ● 見島在郷軍人狀態視察 ● 士官候補生志願書
- 陸軍簡閱點呼 ● 演習召集 ● 部落農業懇話會 ● 肥料自家配合 ● 紫雲英栽培ノ趨勢 ● 漁浦ニ於ケル日掛貯金 ● 米作收穫高豫想 ● 小學校兒童ノ養蠶 ● 春蠶ノ收購
- 川上村ノ造林 ● 肥牛組合事業成績 ● 牛傳染性腔炎 ● 産業組合ニ關スル幻燈會

阿武郡報

●郡訓令、告示

阿武郡訓令第一六號

町村役場

大正二年七月阿武郡訓令第一六號町村費ヲ以テ施行シタル害虫驅除豫防費調査ノ件中「町村費ヲ以テ施行シタル」トアルヲ「明治二十九年三月法律第十七號害虫驅除豫防法ニ基キ町村費ヲ以テ施行シタル」ト改ム

大正四年七月三日

阿武郡長 榎 俊 治

阿武郡訓令第一七號

町村役場

明治二十九年三月法律第一七號害虫驅除

豫防法ニヨリ支出シタル以外ニ農作物ノ病虫害驅除豫防ノ爲メ町村費ヲ支出シタルモノハ豫算書ニ病虫害驅除豫防費ノ種目アルト否トニ拘ラズ左記様式ニ準シ前年度分ヲ毎年七月十日迄ニ報告スベシ

大正四年七月三日

阿武郡長 榎 俊 治

病虫害驅除豫防ノ爲メ町村費支出調 大正何年度

病虫害名	町村費支出額	使途

阿武郡告示第二十三號

本年九月三十日本郡郡會議員ノ選舉ヲ行フ其選舉ヲ行フベキ選舉區投票ヲ行フヘキ日時及選舉スヘキ議員ノ員數左ノ如シ

大正四年七月十日

山口縣阿武郡長 榎 俊 治

選舉區

投票行フヘキ日時

選舉員數

萩	樺	山	三	明	佐	川	篠	生	地	德	嘉	高	吉	福	紫
萩郷東分村	樺田村	山見田村	三木村	明々並村	佐上村	川上村	篠生村	生雲村	地福村	德佐村	嘉年村	高俣村	吉部村	福川村	紫井村
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全

九月三十日 午前九時ヨリ 午後四時マテ

奈古	宇田	福賀	須佐	彌富	小川	田万	六島	見島
奈古村	宇田郷村	福賀村	須佐村	彌富村	小川村	田万村	六島村	見島村
全	全	全	全	全	全	全	全	全

阿武郡告示第二十四號

郡會議員選舉投票用紙左ノ通り定ム

大正四年七月廿一日

阿武郡長 岡村 勇二

投票用紙 (用紙西ノ内十二切)

山口縣阿武郡會議員選舉投票用紙	町村役場之印	被選人	何
		氏名	某

阿武郡告示第二十五號
今般家庭向ノ染色及洗濯法實地指導講習會開催スベキニヨリ希望者ハ左記事項承知ノ上八月二十五日迄ニ所轄町村長へ申込ムヘシ

大正四年八月七日

阿武郡長 岡村 勇二

一、開期

自九月九日 七日間 萩町阿武郡會議事堂

至同月十五日 自九月十七日 七日間 生雲村役場

二、講習募集人員一ヶ所二十名

三、年齢十八歳以上ノ女子

四、講習ニ要スル材料一人ニ付金壹圓四拾錢ヲ申込ノ際出金ノコト若シ申込ノ際出金セサルモノアルトキハ之ヲ採用セス(阿武郡告示第二十六號講習費ヲ壹圓ニ改ム)

採用決定後講習ヲ受ケサル場合ト雖材料費ハ之ヲ還付セズ

但シ前記ノ金額ニテ五錢内外ノ異動アルヤモ不計清算ノ上過金ハ返付シ不足金ハ徴收スルコトアルモノト承知ノコト
五、希望者募集人員ヲ超過スルキハ郡ニ於テ之ヲ撰抜シ採否ヲ決定ス

官公衛事故

郡官吏員異動

阿武郡長 榎 俊 治

依願免本官(七月廿一日)

熊毛郡長 岡村 勇二

任阿武郡長(七月廿一日)

叙高等官七等

阿武郡視學 淺田 五一

任玖珂郡視學(七月廿三日)

給四級俸

吉敷郡視學 桂 木 彦 一

任阿武郡視學(七月廿三日)

給四級俸

定光朝太郎

阿武郡農業技手ニ任ス(七月十七日)
月俸貳拾七圓給與

阿武郡林業技手 長 治十
願ニ依リ本職ヲ免ス(七月十三日)

町村吏員異動

認可年月日 町村名 職 名 氏 名
八月十七日 川上村 收入役(再選) 横山 良吉

神職異動

七月十六日 依願免本職 福川村 郷社 六幡宮 社司 金田 金正
八月九日 補阿武郡紫福村 郷社 八幡宮 社司 白神 博
八月廿日 依願免本職 嘉年村 々々 社 六幡宮 社掌 佐伯 祐壽

郡立實科高等女學校職員異動

退職ノ部
退職月日 退職事由 職 名 氏 名
八月十九日 家事上ノ都合 教諭兼舎監 前田 直子
●小學校教員異動
新任ノ部

四

新任月日 校名 職 名 俸 給 氏 名
七月八日 椿 西 准 訓 導 六級上俸 原 リヨウ
七月十七日 椿 東 准 訓 導 心得月俸八圓 草刈 フヲ

轉任ノ部

轉任月日 轉任校 舊任校 職 名 俸 級 氏 名
六月廿日 三見 津 津 訓 導 十級下俸 中津江 田 鶴子
全 白水 三見 准 訓 導 心得月俸九圓 松本 早知

退職ノ部

退職月日 退職事由 校名 職 名 氏 名
六月廿八日 一身上ノ都合 椿 西 訓 導 杉 ナヲ

地方行政

明君ハ恐怖ノ目的ト爲サズ

町村長召集

七月廿八日 町村長ヲ郡衙ニ召集シ郡長ヨリ左ノ事項ニ關シ注意スル所アリタリ
一 郡會議員選舉ニ關スル件
郡會議員定期改選ニ關シテハ這般告示スル所アリタ

四町村事務ニ關スル件

- 過般吏員ヲ派シ事務ノ調査ヲナサシメ其ノ報告ニ徴スルニ左ノ事項ハ一般ニ注意スヘキ事項ト認ム
- イ 村會議員村會開會時間ヲ尊重セサルノ傾向アルカ
- シ 罰則其他適宜ノ方法ヲ設ケ惡弊ヲ矯正スルコト
- ロ 納稅滯納矯正方法ヲ設クルコト但シ之レカ施設ニ當リテハ好々實情ヲ調査シ形式ニ流レサルコト
- ハ 村會議事録ニ書記署名ナキモノアリ
- ニ 仕拂命令ナキモノ領收月日記載漏ノモノアリ
- ホ 納額告知書納付書ノ編綴例規文書ノ編纂不整理ノモノアリ
- ヘ 年度經過後ニ至リ支拂命令ヲ發スルニ當リ所屬年度區分ヲ誤ルモノアリ
- ト 支出調書ニ算出ノ根基ナキモノアリ
- チ 收入豫算ハ超過又ハ不足スルコトアルモノ之レカ爲メ違法ノ責ヲ負フコトナシトスレト豫算編製ニ當リテハ可成的確ナル財源ニ據ルヘキコト
- リ 青年團體ヲ活動セシメ自治行政ヲ助成セシムルコト
- ヌ 村役場ト學校トノ聯絡ヲ圖リ自治行政ヲ助成セシムルコト

五

ルカ之レカ準備ニ付左ノ事項ニ注意シ遺漏ナキナ期セラルベシ

イ 本年七月十六日地第二二二二号(内務部長縣報通牒)ヲ以テ選舉有權者調査方法通牒アリタルカ名簿ノ調製ハ選舉事務ノ第一着歩ニシテ而モ權利ヲ有スルノ事實ヲ公ニスル重要事タレハ調査疎漫ノ廉アリ有資格者ノ脱漏無資格者ノ登載等ノ事アリシカ延テハ權利ノ存否ヲ確定スルノ理由トナリ訴訟訟訟等ノ手續ヲ煩スコトナシトセス故ニ名簿調製ニ當リテハ該通牒ニ依準スルハ勿論更ニ進ンテ前期ノ名簿ト對照シ其ノ新ニ權利ヲ得タル理由又ハ權利ヲ喪失シタル理由ヲ明カニシ遺漏ナキナ期セラルヘシ

一 町村公民教育ニ關スル件

過般召集ノ際訓示スル所アリタルカ其ノ後ニ於ケル實地狀況承知シタシ

三 明治神宮境内樹木進獻ノ件

學校其他團體個人等ヨリ進獻スヘキ種類員數別々大體承知シタシ

◎自治制施行以來大正三年末迄町村公職員勤績者調

町村名	在職		年		月		氏名
	町村長	助役	書記及書記以外有給吏員	學務委員	町村會議員	區會議員	
明木村	自廿二年五月 至廿三年一月				自廿二年四月 至大正三年末		瀧口吉良
佐々並村	自卅四年五月 至大正三年末	自卅四年五月 至卅四年五月					山崎文輔
全		自卅二年三月 至大正三年末					梅田一郎
篠生村	自卅八年八月 至卅二年八月	自卅六年九月 至卅八年八月			自卅七年四月 至大正三年末		伊藤熊之進
高俣村	自卅二年五月 至卅五年五月				自卅二年四月 至大正三年末		櫛部徹价
福川村					自卅二年五月 至大正三年末		末益淺五郎
全					自卅二年四月 至大正三年末		藤田有一
紫福村					自卅二年四月 至大正三年末		藤山伸藏
須佐村					自卅二年四月 至大正三年末		大谷行次
彌富村	自卅八年五月 至卅二年五月	自卅六年六月 至卅八年五月			自卅二年四月 至大正三年末		安野東太郎
地福村					自卅二年四月 至大正三年末		野田文輔

備考 本表ニ記載ナキ町村ハ該當ナキモノトス

◎内務監察官事務檢閲

塚本、堀切兩内務監察官ハ岡村内務屬ヲ隨ヘ野口内務部長草刈理事官ト共ニ八月八日郡會議事堂ニ於テ郡行政中主要ナル庶務、勸業、學務ノ事務ニ就キ調査檢閲セラレタリ

◎吏員ノ篤行

下辰林野ノ整理ハ各村トモ至難トスル所ナルカ奈古村ニアリテハ村吏員ノ努力ニヨリ近ク之レカ整理ヲ見ムトス今其ノ概況ヲ記サンニ
奈古村役場書記末若朝二郎ハ明治四十三年七月村役場雇ニ採用セラレ大正二年一月村役場書記ニ任セラシテ資性温良篤實能ク服務ヲ遵守シ積年ノ問題タル下辰林野

ノ整理ニ關シテハ特ニ能ク村長ヲ佐ケ日晝夜ノ別ナク事務ニ執掌シ區長ノ召集ニ當リテハ整理ノ必要ヲ説キ林野委員ヲ設ケラル、ニ至リテハ委員ト相提携シ或時ハ委員ト共ニ實地ヲ踏査スル等林野整理ニ關シ努力スル所尠カラズ大正三年五月遂ニ年來ノ舊習チ一新シ漸ク整理ノ曙光ヲ認ムルニ至レリ茲ニ於テ更ニ一步ヲ進メ之レカ實測ノ必要ニ逼リ縣技術員指導ノ許ニ大正三年十一月ヨリ大正四年六月ニ涉リ全部ノ實測ヲ了ヘ造林地柴草採取地ヲ區劃シ其ノ施業方法ヲ樹立シ整理利用ノ目的ヲ達成セントスルニ至レリ
コハ素ヨリ村長ノ指導宜シキヲ得タルニ因ルト雖モ亦彼カ其ノ職責ヲ自覺シ精勵努力セル結果タラスンハアラス

◎大正三年度租稅負擔調查表

町村名	戸數	人口	直 接 國 稅		縣 稅		町 村 稅		總 額	一戸當一人當				
			總額	一戸當一人當	總額	一戸當一人當	總額	一戸當一人當						
萩	三、三六〇	一七、三九二	四、四三六	七、五七	一、四六二	七、四四六	八、一六八	一、五五五	二、七一九	七、五五	一、四六〇	七、一五一	三、二五九	四、五二二
榑郷東分	一、五〇八	七、六〇一	一、三三〇	一、三五〇	七、五六一	五、〇〇四	九、八七二	三、七七一	二、五三三	二、二六九	三、五、二八一	三、三九六	四、六六〇	
榑	五七二	三、七六六	五、八三二	一、五八	三、四九六	六、二二	九、二八	九、四六二	一、五七六	二、五二四	一、八、七三三	三、九二二	四、九九〇	

彌富	一、〇六二	二、八〇五	五、四八八	八、六四三	一、九六〇	二、八〇九	四、四二四	一、〇〇三	七、三五〇	二、六二五	一五、六四七	二四、六四二	五、五八八
須佐	一、〇六二	二、八〇五	五、四八八	八、六四三	一、九六〇	二、八〇九	四、四二四	一、〇〇三	七、三五〇	二、六二五	一五、六四七	二四、六四二	五、五八八
福賀	六五四	三、〇〇七	六、〇七六	九、二九一	二、〇二二	三、五五六	五、三九一	一、一七三	六、六四一	一〇、四一五	二、二〇九	一六、八三三	二四、八三三
宇田郷	四一〇	二、〇四四	三、四七二	八、四八八	一、六六六	二、四六五	六、〇二二	一、一八三	五、一四一	一〇、五三九	二、四〇九	一七、〇七八	二四、八三三
奈古	八六〇	四、六〇〇	六、三九八	七、四四〇	一、三九一	四、〇七五	四、七三八	八、八六一	一〇、三三三	一、九八〇	二、二四〇	二〇、七六六	二四、八三三
大井	五四七	三、一三八	五、一五四	九、四三二	一、五九二	三、四五〇	六、三〇七	一、〇六五	九、四六七	一、七三三	二、九一一	一八、〇三〇	三二、九六八
紫福	六五四	三、二〇〇	八、〇〇二	二、四八八	二、四九五	三、九八八	六、〇九八	一、二四二	九、四六七	二、四九四	二、四六五	二二、四六五	三三、八二二
福川	九八三	四、九〇三	〇、二六九	一〇、四四七	二、〇九四	五、三三五	五、三三六	一、〇六八	八、九七四	九、二九一	一、八三〇	二四、四七八	三三、八二二
吉部	五六六	二、六三三	七、一〇二	二、五六一	二、七二二	三、三三五	五、八九二	一、二七六	六、八三七	二、〇八〇	二、六六六	一七、二八二	三〇、四九二
高俣	五二七	二、五五一	五、三〇〇	一〇、〇五七	二、〇七八	三、〇七四	五、八三三	一、二〇五	七、六九二	一、四、五九六	三、〇二五	一六、〇六六	三〇、四九二
嘉年	五二〇	二、〇七四	四、九〇九	九、六六五	二、三六七	二、九六四	五、八二二	一、四二九	六、二九一	一、九八八	二、九五〇	一三、九八二	二七、四四五
徳佐	一、一九六	五、四七二	二、六七九	一〇、六四四	二、三七七	七、四九一	六、六六五	一、三六九	八、九六三	一、九五九	二、〇八〇	三〇、八九〇	二五、八七
地福	六四六	三、三九二	二、四〇三	二、九〇〇	三、六四九	三、九三九	六、〇九八	一、一五九	七、〇六九	一〇、九四三	二、〇八〇	三三、四一一	三六、二四〇
生雲	九六二	四、五八四	七、八八八	八、一〇〇	一、七二二	四、九〇一	五、〇九五	一、〇六九	八、五四一	八、八八二	一、八六三	二、三三〇	二二、一七三
篠生	五〇六	二、六三九	三、九八七	七、八七九	一、五一一	二、八七一	五、六七四	一、〇八八	八、六二四	一七、〇四三	三、二六八	一五、四八二	三〇、五九七
川上	七三六	三、九六八	三、六六七	四、九八二	九、二四	三、四〇七	四、六二九	八、五九	一〇、三三〇	一四、〇三五	二、六〇三	一七、四〇四	二二、六四七
佐々並	四七三	二、八五五	五、〇六九	一、〇七二	一、七七五	三、二七六	六、九二六	一、一四七	七、四一〇	一五、六六六	二、五九五	一五、七五五	三三、三九
明木	四三七	二、四四〇	四、二九九	九、八三八	一、七六二	三、〇四二	六、九六一	一、二四七	六、一〇二	一三、九六一	二、五〇〇	一三、四四二	三〇、七六〇
三見	五七〇	三、六一一	三、八六九	六、七八八	一、〇七一	二、九八四	五、二三五	八、二六	六、九九〇	一二、二六三	一、九三六	一三、八四三	二四、二八五
山田	九〇七	四、七四九	四、九七四	五、四八四	一、〇四七	四、〇四七	四、四六二	八、五二二	一、五九二	二、七〇〇	二、四二六	二〇、五四〇	二二、六四六

小川	九〇四	四、二二三	九、二二一〇	一、九二二	二、一八七	五、一四一	五、六六七	一、一三〇	九、八八五	一〇、九三五	二、三四六	二四、三三九	二六、八三三
田万崎	七九三	四、二六五	六、二〇五	七、八二五	一、四四八	四、七三三	五、九六二	一、〇三三	一、七四七	一四、八二二	二、七四二	二二、六八〇	三〇、三三九
六島	二七四	二、〇四五	九、二二	三、三六九	四、五三	一、三五四	四、九四二	六、六二	三、四四九	一、五八八	一、六八七	五、七六	二〇、八九八
見島	三三七	二、五八四	一、四三三	三、七二九	五、五八	一、二九七	三、三五二	五、〇二	三、二五六	八、四一九	一、二六一	五、九九八	一五、五〇〇
合計	三、六三六	二、六三六	一、八七三	八、六七六	一、六七一	二、七六四	五、八九九	一、一三六	二、八、九六二	一、五〇五	二、二五五	六、四、三三一	二六、〇八〇

●神職ノ諮問答申

六月一日神職召集ノ際敬神思想ヲ普及發達セシムルニ
 適切ナル方法如何ト題シ諮問セルニ各其ノ答申スル所
 アリタレハ之レヲ綜合シテ左ニ掲ク
 一 神職ノ人選ニ重キヲ置キ品性ヲ陶冶シ智識ヲ向上セ
 シメ一意神社ニ奉仕セシメ他ニ範ヲ示サシムルコト
 二 神社ト公共團體トノ連系ニ意ヲ用井其ノ關係ヲ密接
 ナラシムルコト

- (一) 政治始式ヲ神社ニ於テ舉行スルコト
- (二) 入退營式ヲ神社ニ於テ舉行スルコト
- (三) 神徳ニ關スル講演會ヲ神社又ハ神社外ニ於テ開催スルコト
- (四) 自治行政ヲ神社中心トスルコト
- (五) 農會ヨリ善良ナル穀種ヲ神社ニ進獻耕作シ更ニ之

ナ氏子ニ配付スルコト

- 一 大祭日ハ勿論毎月一回學校生徒兒童ヲ參拜セシムルコト
- 二 入學卒業ノ場合コハ神社ニ奉告セシムルコト
- 三 朝會ノ際ハ伊勢大廟ヲ遙拜セシムルコト
- 四 學校教育ノ實際ニ敬神崇祖ノ教材ヲ多カラシムルコト
- 四 其他一般的事項トシテハ
 - (一) 神社講ヲ設置スルコト
 - (二) 神前結婚式、高齡祭、年賀祭ヲナサシムルコト
 - (三) 町村住民ヲシテ朝起産土神ヲ遙拜セシムルコト
 - (四) 社殿ニ祭神ノ由緒ヲ掲クルコト
 - (五) 社殿並ニ境内ヲ完備セシムルコト

(六) 供進使ヲシテ正裝ヲ着セシムルコト

◎基本財産目按表ト自治ノ氣運

最近ニ於テ村基本財産目按表ヲ確立シタルハ大井及三見村ノ兩村ナリ前者ハ大正五年度ヨリ同七十年年度迄ニ元利合計拾七萬千貳百圓ヲ蓄積シ後者ハ大正四年度ヨリ大正五十六年度迄ニ元利金參拾萬參千六百七圓九拾錢ヲ蓄積スルノ豫定ナリ就中大井村ハ近時村長以下吏員ノ熱心ナル努力ニヨリ自治ノ氣運大ニ昂リ近ク村是ヲ確立シ基本財産ノ蓄積ト相俟テ自治體ノ根柢ヲ鞏固ナラシメンコトニ留意シツ、アリ

◎阿武郡三部落ノ一タル德佐村西村

部落ノ狀況

本部落ノ改善ハ石州津和野小學校訓導岡崎久喜ノ盡力スル所ナルカ氏が改善ニ着手以來面目大ニ革マリシト聞キシカ偶々氏ヨリ之ガ報知ヲ得タレハ左ニ掲ク
一 部落ノ狀況ニ西村部落ハ戶數二十七戶人口百五十余人ニシテ今ヨリ二百余年前此地ニ移住シタルモノニシテ其當時戶數四十余戶專ラ村內警護ノ任ニ當リ猶内職トシテ農業蕪細工皮細工等ヲナシ生活シツ、

其費用ヲ節約シテ之レヲ部落民ニ分與シ各自ノ共同貯金トナシタル等特志ノ行爲多シ

一、改善ノ狀況

イ 共同一致ニ部落民一同能ク約束ヲ守リ戶主會其他ニ於テ一度決議セシ事ハ之レヲ嚴重ニ履行スルノ風アリ

ロ 教育及衛生思想ニ以前ハ教育衛生共ニ不良ナリシガ近來教育大ニ普及シ就學出席共ニ良好ニシテ目下男六人女七人計十三人ノ就學者アリ病氣以外ニハ欠席スル者ナク勉強シツ、アリ

衛生思想モ亦近年發達シ十四五年前一名ノ腸窒扶斯患者ヲ出セシ以來傳染病患者ナク春秋ノ清潔法施行ノ如キ能ク行ハレツ、アリ部落ニ風呂十個所アリテ常ニ入浴シテ身体ノ清潔ヲ保チツ、アリ

ハ 風紀ノ改良ニ部落民全部眞宗信者ニシテ信仰ノ念厚ク教化能ク行ハレ青年男女ノ風儀モヨク近來私生子等ヲ産セシ事ナク又一人ノ犯罪者ヲ出サズ

ニ 納税ノ成績ニ納税組合ヲ設ケ成績良好ナリ
ホ 諸會ノ活動狀況
一、戶主會 創立 大正三年九月

アリシガ天保ノ大飢饉ニ多大ノ餓死者ヲ出シ人口戶數共ニ減シ僅カニ十六戶トナリ田畑モ亦他ニ賣捌シ生活非常ニ困難トナレリ維新以來ハ小作農日雇蕪細工竹細工等ヲナシ漸ク困難ナル生活ヲナシツ、アリ然レドモ幸ニ大部分ガ家屋敷ヲ持チ居ルト他部落トノ交際少ナキ爲メ借金ノナキト農本位ノ所ニテ他ノ細民部落ノ如ク猜疑心ナク正直ニシテ質朴ナルトハ改善上最モ好都合ナリ
自作兼小作農六戶 小作農日雇二十戶 (内職諸細工)
自作段別田一町八段歩 小作段別田六町六段歩
畑二町歩 (自作)

部落改善ノ必要ナルト他部落民ノ排斥ヲ受ケヌ様勞ムルコトハ以前ヨリ各自努力シツ、アレドモ多年ノ習慣ニテ容易ニ其實ヲ舉クルニ至ラズ甚ダ遺憾ニ思ヒ居リシガ昨年小生ガ訪問以來部落民一層力ヲ得目下共同一致改善ニ盡力シツ、アリ之レガ衝ニ當リ熱心ニ努力シツ、アルハ吉本爲五郎氏及其子息只市氏ナリ吉本氏ハ部落ニテハ第一流ノ資産家ニシテ公共慈善ノ心深ク先年積雪ノ爲メ細民非常ニ困難セシ際ノ如キ蕎麥ヲ分與シテ其生計ヲ助ケタルコトアリ又只市氏ガ結婚ニ當リ

目的 聖旨ヲ遵奉シ宗祖ノ教義ヲ守リ道德ノ涵養及經濟ノ發展ニ努メ自治ノ實ヲ舉クルコト

役員 總理岡崎久喜會長吉本爲五郎理事松村植五郎

事業

- 1 集會 定期總集會 年二回(一月三日 八月十六日)
- 2 貯蓄米、寺修繕其他公共事業ノ資トナス爲メ各戶ヨリ毎月三合宛ヲ集メ貯蓄ス 七月マデ集米八斗九舛一合
- 3 共同購入 酒、醬油、石油其他ノ日用品ヲ共同購入シ其利益ノ七分ヲ世話人ニ與ヘ三分ヲ會ノ利益トス 七月マデ利益金拾九圓貳拾八錢
- 4 共同販賣 草履、草靴ノ製品ヲ會ガ買集メ賣捌人ヲ指定シテ販賣セシメ其間ニ於テ一足一二厘ノ利益ヲ得 七月マデ利益八圓參拾壹錢
- 5 共同桑園 縣費ヨリ補助ヲ受ケ本年度ニ於テ桑園一町二段歩ヲ設置セリ内二段歩ハ共同所有ニシテ他ハ各自所有ナリ
- 6 其他 蕪蕪製造 試驗ノ爲メ本年十戶(二段歩)ニ蕪ヲ作ラシメ之レヲ製造セシム將來ハ全部ニ及ホス豫定

備考	前年等級	本年等級	法定等級	農業又ハ營業		其他ノ收入		個數合計	
				金額	個數	金額	個數	金額	個數
主トシテ家業ニ從事スルモノノ男 幾分家業ヲ補助スルモノノ男 扶養ヲ要スルモノノ男 人 人 人				内	内	内	内	内	内
				個數酌減	個數酌減	個數酌減	個數酌減	個數酌減	個數酌減

◎傳染病患者 (大正四年九月二日調査)

町村名	赤痢患者	全疑似症	腸チフス患者	全疑似症
萩	二七	六	一〇	三
椿	九	六	二	一
山田			五	
三見			六	
明木				
佐々並				
川上				

篠生	生雲	地福	徳佐	嘉年	高侯	吉部	福川	紫井	大古	奈古	宇田	福賀	須佐	彌富	小川	田崎	六島	見島	合計	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	69
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	24
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	57
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	56
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	14
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	27
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	5

◎教育

學ハ暗室ヲ欺カザルヨリ始マル

◎阿武郡教育會事業

阿武郡教育會ニ於テハ本年八月中ニ於テ体操講習會染色講習會教育品展覽會及總會ヲ開催シ何レモ豫定ノ通進捗結了セリ其狀況左記ノ如シ

◎体操講習會 講師東京高等師範學校教授 永井道明氏
八月二日ヨリ七日マデ六日間明倫尋常高等小學校講堂ニ於テ開設セリ入會申込者郡内二百八十三名郡外九十一名計三百七十四名アリ八月二日午後二時十分開會式ヲ舉グ會長代理桂木幹事長先ツ開會ノ辭ヲ述ベ永井講師ヲ會員ニ紹介シ尋テ同講師ノ挨拶來賓岡村郡長ノ祝辭アリテ終式シ午後三時二十分ヨリ講習ヲ開始ス之ヨリ毎日四時間宛前半講義後半實地演習ヲ行フコトハナセリ講師永井氏ハ日本体操界ノ泰斗ニシテ本縣ニ於テハ縣教育會主催ノ下ニ徳山平生ノ兩所ニ於テ引續キ二ケ年間招聘開講スルトコロアリ

シガ本郡ハ地僻遠ニシテ之ニ參會スルコト能ハザルモノ多カリシヲ以テ特ニ一郡教育會ノ主催トシテ開會シタルモノナルガ郡内小學校教員ハ勿論郡外及島根廣島福岡大分等ノ諸縣ヨリモ入會希望者アリ殊ニ福岡ノ如キハ約四十名ノ多キニ及ビタリ講堂内ニ於ケル講義ノ最体育上割切ナルト共ニ舍外運動場ニ於ケル實地演習ハ炎暑熾シカ如キノ中ニ於テ講師會員相照應シテ亦最熱誠勇敢ニ行ハレ其効果尠少ナラザルヲ認メタリ實地演習ニハ講習員中ノ中等學校教員八名ヲ助手ニ囑托シ各組會員ノ演技ヲ指導セシメタリ八月七日午前十一時豫定ノ講習時間満了シタルハ証書授與式ヲ行ヒ先ツ岡村會長ヨリ郡内講習員二百三十四名郡外講習員七十二名計三百六十六名ニ証書ヲ授與シ且講師及會員連日ノ勞ヲ謝シ講習事項ノ實際教授ニ現實スベキコトヲ希望シ次ニ永井講師ハ体操ハ手足ノ端ノ末技ニ屬スルモノニアラスシテ全ク精神ニ基カザルベカラザルコトヲ戒メ會員總代伊藤作太郎ハ會長以下役員及講師ニ對シ謝辭ヲ述ベ無事結了セリ

◎染色講習會 講師 熊毛郡技手 原田寛治氏
八月三日ヨリ五日マデ三日間毎日午後阿武郡立資料

高等女學校内ニ於テ開設ス即チ三日午後二時三十分開會式ヲ舉グ先ヅ會長代理桂木幹事長開會ノ趣旨ヲ述ベテ原田講師ヲ紹介シ原田講師ハ一應挨拶ヲ述ベタルノ後直ニ講義ヲ開始ス之レヨリ毎日約四時間宛講義及實地演習ヲナシ染色法及洗濯法ニツキ講師ノ豐富ナル智識ト多年ノ經驗トニヨリ最有効ニ傳習ヲ了シ五日午後五時ヨリ講習証書授與式ヲ舉グ會長代理桂木幹事長ハ講習生總代杉ウメニ講習終了者百十六名分証書ヲ一括シテ授與シ會期中講師懇切ノ教授ヲ謝シ會員ノ熱心出席ヲ慰シ尙婦女子ノ處世上徒ニ高尚ナル學理ニ没頭スルヨリモ通俗ナル實技ニ熟シ實際ニ活用スルコトノ必要ヲ誨告シタル後原田講師ノ訓辭アリ來賓米原同校長ハ本會ノ開設ハ本校トシテモ卒業生指導上最満足セル旨祝辭ヲ兼テ將來ノ訓戒ヲ與ヘ講習生總代杉ウメノ會長及講師並學校長ニ對スル答辭アリ六時閉式セリ

◎教育品展覽會

八月三日ヨリ七日マデ五日間明倫尋常高等小學校内ニ於テ算術地理歴史裁縫農業ノ五科目及教授細目其他參考品ニツキ本郡小學校教員ノ考案著述ニ係ル製

長及審査員ニ對シ答辭ヲ述ベ桂木幹事長閉式ヲ宣シテ終了セリ因ニ教員考案製作物展覽會ハ昨年其第一回ヲ開キシガ本年ハ其數大ニ増加シ益教育界ノ發展ヲ見ルハ郡内教育ノ爲頗ル意ヲ強クスルニ足ルモノアリ

薦告書

延生等今回御囑托ニヨリ阿武郡教育品展覽會審査員トシテ審査ヲ要スル出品物ニ就キ本月三日ヨリ審査ニ從事シ本日結了小學校算術科ニ關スル出品物總數八一点中三等ニ擬シタルモノ二一点、全地理歴史科ニ關スル出品物總數一二二点中二等ニ擬シタルモノ五一点、三等ニ擬シタルモノ二五一点、全農業科ニ關スル出品物總數二二点中三等ニ擬シタルモノ七一点、全裁縫科ニ關スル出品物總數六一点中二等ニ擬シタルモノ二一点、三等ニ擬シタルモノ一六一点及選出候補御採納相成度此段薦告候也

大正四年八月六日

阿武郡教育品展覽會

審査員

山口縣室積師範學校訓導 村井 守印
山口縣山口師範學校訓導 阿野タミ印

作品ヲ蒐集シ展覽會ヲ開設ス陳列ハ八月一日マデニ左記出品ニツキ六教室ニ涉リ全部結了シ

算術部 八十一點
地理部 百二十二點
裁縫部 六十一點
農業部 二十二點
計 二百八十六點

外ニ教授細目其他參考品十數點アリ

三日ヨリ左記審査員審査ヲ開始スルト共ニ一般ノ縦覽ヲ許シタリ

阿武郡立實科高等女學校長 米原鶴太
山口師範學校訓導 村井 守
室積師範學校訓導 阿野タミ
山口師範學校訓導 阿野タミ

審査員ハ本日ヨリ毎日審査ニ從事シ五日ヲ以テ全部終了シ二等七點、三等六十九點、計七十六點ヲ撰拔擬賞セリ而シテ六日午後教育會總會結了後褒賞授與式ヲ舉行セリ桂木幹事長開式ヲ宣シ次米原審査長ノ審査報告アリ(別記)次岡村會長褒狀ヲ一括シテ受賞者總代河村要一ニ授與シテ式辭ヲ述ベ河村總代ハ會

山口縣山口師範學校訓導 村井 守 總一印

山口縣阿武郡立實科高等學校長 米原鶴太印

阿武郡教育會長 岡村勇一殿

審査標準大綱

選定スルモノ

- 一、教育的經濟的ニシテ小學校令及之ニ關スル諸法規ノ旨趣ニ副フベキモノナルコト
 - 二、眞實正當ニシテ系統アリ且ツ新思潮ニ觸レ居ルベキモノナルコト
 - 三、普及的實際的ニシテ且ツ久永的ナルベキモノナルコト
 - 四、自家ノ創意工夫ニ係ル新研究ノ實アルベキモノナルコト
 - 五、熱誠努力ノ實ノ顯著ナルベキモノナルコト
 - 六、他人ノ研究ノ少キ方面ニ向ツテ特ニ考案工夫シタル實アルモノナルコト
- 選外トスルモノ
- 一、持ニ顯著ノモノト認メザルモノ
 - 二、漫ニ贅言又ハ陳腐ノ說ヲ弄シ他人ノ所說考案等ヲ持出アタルガ如キモノ

- 三、嘗テ選定表彰セラレタルモノ
- 四、全ク他人ノ助力ニテ出來セシ様ノモノ
- 五、大体ノ考案良好ナルモ實際上應用スルニ困難ナルモノ
- 六、材料又ハ体裁ヲ以テ外觀ヲ術ヒ實質程度等ノ之ニ副ハザルモノ

感想 (総論)

- 一、美点
 - 一、實質ノ極貧弱ナルハ少ク所謂申譯の間ニ合セのモノヲ見ザリシハ喜ブベシ
 - 二、記述上ニモ相當ニ注意シ又技巧上意ヲ用ヒシモノ、多キヲ見ルハ喜ブベシ
 - 三、研究者案ノ方面ガ浮華ノ趣ナク著實眞面目ナルノ現象ヲ見ルハ喜ブベシ
 - 四、今回ノ着眼点ガ教授上ノ經濟的並ニ要点確保ノ上ニ力ヲ注グベク留意シツ、アルヲ見ルニ至リシハ確カニ現代ノ切實ナル要求ニ適應セルモノニシテ喜ブベシ
 - 五、昨年ノ展覽會ニ比シ記述的ノ方面ニハ大体ニ於テ斷片的ノモノ少ク相當ニ思想工夫ノ纏リタルモノノ

多キハ喜ブベシ
缺点

- 一、考案製作者ニシテ其出品物ニ對シ實驗少ク爲メニ試験的ノモノ多ク自家ニ於テモ確信ヲ缺クノ感アラシムルモノアリシハ遺憾ナリ
 - 二、研究調査ニハ縦ニ横ニ系統的ニ組織的ニ將タ聯絡的ニ組立ツルノ要アルモ此二者ノ何レカヲ缺キ往々部分的ナルモノノ多キハ遺憾ナリ
 - 三、裁縫科ノモノヲ除キ女教員ノ出品物ノ比較的少カリシハ遺憾ナリ
- 各科ニ對スル感想 (各論)
- 算術科
- 一、教材ノ地方化ニツキ今一層ノ考究ヲ望ム
 - 二、教材ノ具體的取扱ニツキ今一層ノ研究ヲ望ム
- 例、數圖 計數器 教數盤
- 數理説明器
- 數理ヲ説明スルニハ簡單ナル數ヲ使用スル等ノ用意ノ不足

- 三、計算ノ習熟トイフコトニ對スル研究割合ニ少シ
- 四、數字練習ニ關スル具體的成案ノモノヲ見ザリシヲ遺憾トス
- 五、計數器其他表簿類ニテモ中ニハ使用上如何ヤト思ハル、モノアリ一層ノ注意ヲ望ム

日本歴史科

- 一、兒童用年代圖ノ考案少シ、中ニハ教兒何レノ使用スルモノカ、教授用カ、參考用カ分明セサルモノモアリ
- 二、歴史ヲ個々ノ事實ヲ記憶セシムル教科ノ如ク思惟セルヤノ感アリ、即チ社會ノ理法ヲ會得セシメ國民ノ志操ヲ陶冶スル等ノ忘却セラレタルヤノ感アルハ遺憾ナリトス

地理科

- 一、教材異動書留簿ノ如キモノ一モ無キハ遺憾トス
- 二、統計圖ノ形式ニ變化少クシテ多クハ直線式ノミヲ用井タルガ今一層ノ工夫考案ヲ望ム、尙ホ統計ハ數

- 年併記シ得ル様ニセバ結構ナリト思惟ス、殊ニ統計ハソノ原據ヲ示スベキモノナリ是等ノ點ニ比較的注意ノ拂ハレザリシハ遺憾ナリトス
- 三、描圖研究至ツテ少シ奮勵ヲ望ム
- 四、教授資料ノ大成セラレタルモノ少ナシ、偶々コレ有ルモ小成ニ過ギス地理科ノ如キハコノ種ノ調査研究ヲ必要トス
- 五、地理科教授ノ研究ハ教材的方面ニモ貧弱ノ觀アリテ該科教授本旨ノ徹底シ居ラザルモノハアラザルカヲ思ハシムルモノ往々ニシテ之レアリ單ニ形態數字ヲ知ラシムルヲ先トシテ自然的ノ歸納及經濟的方面ヨリ考察セシムルノ缺如セルモノアルヲ見ル

農業科

- 一、出品物甚ダ少カリシハ遺憾トス
- 二、農業日誌等ヲ通シテ具體的ニ其科ノ成績ヲ知ラシムルガ如キモノ、出品少ナシ

裁縫科

- 一、裁縫科ノ掛圖ハ何人ニモ理會セラル、様ニ又誰ニモ使用シ易キ様ニ製作スベキモノトス
- 二、標本ノ小サキニ過グルモノアリ幼年級ニ於テ特ニ

- 然リトス
- 三、他教科トノ連絡上ノ注意不足
- 四、示範用布ノ有効ナルコトニ一層留意セラレタシ
- 五、整理方法保存方法等ニ一層ノ考究ヲ要スルモノアリ
- 六、廢物利用方面ニツキ考究セラレタル出品物ノ比較的少ナカリシハ遺憾ナリトス
- 七、裁縫科教授ノ方法ニ於テ郡内、校内等統一セザルヤノ感アリ注意ヲ望ム
- 八、給ノ稜ノ標本ノ如キハ兩稜ナラデハ標本トシテ價値少ナシ
- 九、實物ノ積リ方、裁チ方、計算表ノ如キハ掛圖標本アテバ之ト共ニ應用練習セザレバ効果少シ此方面ニ注意セルハ僅ニ一二校ヲ見ルニ過ギザリシハ遺憾ナリ
- 一〇、兒童ニ配布スル標本ヲ出セル學校ハ一二校ニ止リ大体ニ於テコノ方面ノ缺如セルガ如キハ遺憾ナリ

一、大体ヲ通覽スルニ學校ノ共同研究ニ成レル研究調査ハソノ成績品ノ優良ナルト使用上ノ價値ノ大ナル

結論

計 七点

參等賞

- 平面木積説明板
- 模式的應用問題掛圖
- 應用問題カード
- 應用問題手簿
- カード式記數圖
- 計數器
- 算術問題構成資料
- 基本的加減暗算盤
- 圓徑ト圓周トノ關係説明器
- 四則應用問題説明器
- 國定算術書應用問題集
- 珠算教材研究
- 筆算除法教授實際案
- 尋常科用歴史年代表
- 農業科教授細目
- 我校ノ農業實習ニ關スル方針
- 農村トシテノ行事
- 農業手引草
- 實地活用ヲ主トシタル小學農業書教授要項

龜山	河野 宗吉
德佐	山内 貞助
紫福	須子 五郎
明倫	福谷繁三郎
全	井上 桐一
見島	見島小學校
多磨	山本 敏造
佐々並	佐々並小學校
育英	伊藤源四郎
明倫	横山 出
吉部	吉部小學校
増原	九市
福田	内藤 一祐
佐々木英熊	

思ハシムレヒ之ニ反シテ往々個人ノ考案品若シクハ記述物ノ如キハ假令適切ナルモノモ或ハ調査半途ニ屬シ偏見ニ陥リ粗漏杜撰ノ止ムヲ得サルモノアルニ至リシヤノ感アリ是等ハ宜シク學校ノ共同的研究機關ヲ設ケテ夫々適當ナル方法ニヨリテ優良ナル結果ヲ擧グルニ注意シテ使用上最モ有効ナルモノヲラシムルコトヲ望ム

二、將來今回ノ研究調査製作物ヲ一層有効ニ使用アラソコトヲ望ム

受賞品目及學校名氏名

品名	校名	氏名
農業主要問答	久津内猶市	吉部 山根 岑三
犁ト耕地ノ深淺ヲ示ス模型	福川	林 政介
熊蜂豫防器	德佐	河村 要一
隔王板	吉部	大和 スミ
脱蜂板	吉部	久津内 シケ
農業教授用掛圖	吉部	大和 サタ
裁縫科掛圖	吉部	大和 サタ
裁縫科ニ於テ廢物利用用品部分縫標本	吉部	大和 サタ
分解教授標本	德佐	河村 イト
提示用衣類	德佐	田邊 ハル
部分縫教授用ノ圖	明倫	明倫小學校
地理歴史科教辨	佐々並	佐々並 小學校
廢物利用ノ標本	奈古	奈古小學校
實物標本	紫福	紫福小學校
實物代用衣服裁切標本	高瀬	高瀬小學校
裁縫標本	明木	木村 コウ
縫方標本	明木	山本 政子
裁方標本		

單衣裁方積り方	越濱 落合 野上 ウメ	算術書	明倫 明倫小學校
織物標本	嘉年 嘉年小學校	四則問題彙數	
縫針ニ關スル研究	多磨 三浦 重一	模式的四則應用問題通覽	
色糸ノ疋	篠生 笠井 ヨネ	應用問題ノ研究	奈古 茂刈 正義
裁縫教授資料	育英 増野 ヨシ	國定算術教科書ノ教材並ニ其配列ノ適否ニ關スル意見ノ大要	椿西 綿津 經雄
裁縫手本	椿西 安野 タケ	算術研究錄	川上 古川 禎三
我々ノ裁縫	原 淺野 トシコ	算術掛圖	白水 内山龍之助
衣服各部縫方手本	椿東 椿東小學校	暗算練習	白水 村橋 通
歷史地圖	吉部 久津内シケ	各週配當算術科應用復習問題集	福川 伊藤 傳次
小學日本歷史教授ニ關スル研究	白水 大和 サダ	結晶セシメタル尋常小學地理郷土誌	育英 育英小學校
カード式算術應用問題ト解式	育英 白水小學校	具体化セル郷土取扱法案	宇田 金子 茂人
算術應用問題カード	佐々並 鈴木 勝次	地理基礎觀念養成ニ關スル研究	高俣 大石 新一
尋常一學年ノ算術	多磨 木藤 スエ	細目体記述尋常小學地理研究	三見 淺野 貞一
尋常一學年算術復習材料ノ表	全 緒方 二郎	新案歷史年表	白水 長屋 鷗右衛門
補習實用特殊算	全 三浦 アサ	歷史年表	育英 梅地 忠一
數圖ノ研究	篠生 長 敬輔	尋常小學日本歷史諸氏系圖	相島 中村 哲
算術科基本教材		萬國曆年表	育英 梅地 忠一

尋常科 歷史教材比較	椿東 椿東小學校
高等科 歷史教材比較	奈古 神代 兼次
小學校兒童及青年ニ知ラシムベキ	大島 大谷 榮穂
大典即位禮及大嘗祭	小川 朝枝 忠次
六島村附近地圖模型	福賀 金子 茂人
地理的要素模型	大井 伊藤作太郎
福賀村模型	大井 椿東小學校
大井村模型	大井 磯部與三郎
國產織物漆器陶器標本	小學校用年表
小學校用年表	佐々並 佐々並 小學校
高等小學地理科教授用掛圖	生雲 浦部 虎太
國民志操ノ養成ヲ基礎トシ歴史教授	紫福 紫福小學校
小學校裁縫教授書	

計 六十九点
合計 七十六点

◎阿武郡教育會第八回總會

八月六日午後一時ヨリ明倫館内ニ開設ス出席會員二百名來賓村上萩中學校長内田萩町長中村同助役郡會議員新聞記者等十數名ナリ桂木幹事長開會ヲ宣スルト共ニ

本會々々長横俊治氏辭任後缺員ニ付先ツ會長補欠撰舉スベキ旨ヲ告グルヤ會員ノ發議ニヨリ詮衡委員ヲ撰ビ之ニ附托スルコト、ナリ尙缺員中ノ評議員二名モ同一方法ニテ撰舉ノ結果左記ノ如ク決ス

會長 岡村勇二君
評議員 秋枝彌熊君 緒方二郎君

是ニ於テ桂木幹事長ハ直ニ岡村氏ノ承諾ヲ求メ之レヨリ開會式ヲ舉行シ先ツ君か代唱歌奉唱 勅語捧讀アリ尋テ桂木幹事長會務ヲ報告シ會長ノ式辭アリコロヨリ講演ニ入ル先ツ

「活教育」 山口師範學校訓導 椿總一氏
活教育トハ兒童ノ境遇ニ合シタル教育ノ意ニシテ之ヲ施スニハ宜シク教材ノ撰擇ニ注意スベシ即其標準ハ左ノ四方面ナリト縷々演說シ會員ニ多大ノ感動ヲ與ヘタリ

- 一、教材ノ時代化
- 二、教材ノ地方化
- 三、教材ノ兒童化
- 四、教材ノ個別化

總合計出席歩合 九三、三九 前月九五、二五

●全 上

大正四年七月分

學校名	別		出席百分	男女合併出席百分比例	本月	前月	順位
	女	男					
野呂	九八、八二	九八、八二	九八、八二	九八、八二	一	一	一
長高	九八、九〇	九八、九〇	九八、九〇	九八、九〇	二	三	二
明木	九八、九六	九八、九六	九八、九六	九八、九六	三	五	三
椿西	九八、九五	九八、九五	九八、九五	九八、九五	四	七	四
立野	九八、八七	九八、八七	九八、八七	九八、八七	五	二	五
川上	九八、〇九	九八、〇九	九八、〇九	九八、〇九	六	八	六
篠生	九八、二四	九八、二四	九八、二四	九八、二四	七	一	七
越ヶ濱	九八、一三	九八、一三	九八、一三	九八、一三	八	四	八
持坂	九八、七九	九八、七九	九八、七九	九八、七九	九	一	九
鈴野川	九八、〇一	九八、〇一	九八、〇一	九八、〇一	二二	二八	二二
明倫	九六、五一	九六、五一	九六、五一	九六、五一	二二	一四	二二
三見	九七、〇三	九七、〇三	九七、〇三	九七、〇三	二四	二〇	二四
龜山	九五、七七	九五、七七	九五、七七	九五、七七	二五	二三	二五
上小	九四、五三	九四、五三	九四、五三	九四、五三	二六	二五	二六
多磨	九四、〇五	九四、〇五	九四、〇五	九四、〇五	二七	二一	二七
奈古	九五、九三	九五、九三	九五、九三	九五、九三	二八	二六	二八
大井	九四、九二	九四、九二	九四、九二	九四、九二	二九	二四	二九
徳佐	九三、七七	九三、七七	九三、七七	九三、七七	三〇	二二	三〇
地福	九三、八一	九三、八一	九三、八一	九三、八一	三一	三三	三一
彌富	九四、六二	九四、六二	九四、六二	九四、六二	三二	三〇	三二
高俣	九六、〇三	九六、〇三	九六、〇三	九六、〇三	三三	四〇	三三
紫福	九八、〇三	九八、〇三	九八、〇三	九八、〇三	一〇	一〇	一〇
福川	九七、九〇	九七、九〇	九七、九〇	九七、九〇	一一	一一	一一
大島	九八、五〇	九八、五〇	九八、五〇	九八、五〇	一二	一一	一二
木間	九七、七二	九七、七二	九七、七二	九七、七二	一三	一二	一三
宇田	九七、二八	九七、二八	九七、二八	九七、二八	一四	一六	一四
椿東	九七、〇九	九七、〇九	九七、〇九	九七、〇九	一五	一七	一五
福田	九六、一七	九六、一七	九六、一七	九六、一七	一六	一八	一六
篠目	九六、六六	九六、六六	九六、六六	九六、六六	一七	一九	一七
高瀬	九六、四一	九六、四一	九六、四一	九六、四一	一八	二〇	一八
佐々並	九五、七四	九五、七四	九五、七四	九五、七四	一九	二一	一九
下小川	九五、七六	九五、七六	九五、七六	九五、七六	二〇	二二	二〇
相島	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	二二	二二	二二
小川	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	二三	二四	二三
半田	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	二四	二五	二四
白水	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	二五	二六	二五
嘉年	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	二六	二七	二六
吉部	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	二七	二八	二七
見島	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	二八	二九	二八
藏目喜	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	二九	三〇	二九
英	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	三〇	三一	三〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	三一	三二	三一
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	三二	三三	三二
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	三三	三四	三三
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	三四	三五	三四
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	三五	三六	三五
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	三六	三七	三六
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	三七	三八	三七
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	三八	三九	三八
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	三九	四〇	三九
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	四〇	四一	四〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	四一	四二	四一
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	四二	四三	四二
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	四三	四四	四三
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	四四	四五	四四
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	四五	四六	四五
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	四六	四七	四六
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	四七	四八	四七
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	四八	四九	四八
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	四九	五〇	四九
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	五〇	五一	五〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	五一	五二	五一
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	五二	五三	五二
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	五三	五四	五三
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	五四	五五	五四
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	五五	五六	五五
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	五六	五七	五六
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	五七	五八	五七
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	五八	五九	五八
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	五九	六〇	五九
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	六〇	六一	六〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	六一	六二	六一
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	六二	六三	六一
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	六三	六四	六二
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	六四	六五	六三
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	六五	六六	六四
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	六六	六七	六五
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	六七	六八	六六
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	六八	六九	六七
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	六九	七〇	六八
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	七〇	七一	六九
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	七一	七二	七〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	七二	七三	七一
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	七三	七四	七二
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	七四	七五	七三
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	七五	七六	七四
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	七六	七七	七五
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	七七	七八	七六
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	七八	七九	七七
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	七九	八〇	七八
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八〇	八一	七八
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八一	八二	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八二	八三	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八三	八四	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	八四	八五	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	八五	八六	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	八六	八七	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	八七	八八	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八	八九	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八九	九〇	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	九〇	九一	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	九一	九二	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	九二	九三	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九三	九四	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九四	九五	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九五	九六	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九六	九七	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	九七	九八	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	九八	九九	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	九九	一〇〇	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	一〇〇	一〇一	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	一〇一	一〇二	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	一〇二	一〇三	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	一〇三	一〇四	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	一〇四	一〇五	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	一〇五	一〇六	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	一〇六	一〇七	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	一〇七	一〇八	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	一〇八	一〇九	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	一〇九	一一〇	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	一一〇	一一一	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	一一一	一一二	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	一一二	一一三	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	一一三	一一四	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	一一四	一一五	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	一一五	一一六	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	一一六	一一七	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	一一七	一一八	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	一一八	一一九	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	一一九	一二〇	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	一二〇	一二一	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	一二一	一二二	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	一二二	一二三	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	一二三	一二四	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	一二四	一二五	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	一二五	一二六	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四	一二六	一二七	八〇
吉部	八六、四六	八六、四六	八六、四六	八六、四六	一二七	一二八	八〇
見島	八一、九三	八一、九三	八一、九三	八一、九三	一二八	一二九	八〇
藏目喜	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	九四、〇三	一二九	一三〇	八〇
育	九一、五七	九一、五七	九一、五七	九一、五七	一三〇	一三一	八〇
相島	九七、一五	九七、一五	九七、一五	九七、一五	一三一	一三二	八〇
小川	九五、四六	九五、四六	九五、四六	九五、四六	一三二	一三三	八〇
半田	八八、八六	八八、八六	八八、八六	八八、八六	一三三	一三四	八〇
白水	八八、九七	八八、九七	八八、九七	八八、九七	一三四	一三五	八〇
嘉年	八二、八四	八二、八四	八二、八四	八二、八四			

◎見島在郷軍人状態視察

小野田山口聯隊區司令官ハ七月十三日全聯隊區付歩兵曹長吉本辨作阿武郡役所兵事係主任郡書記細田誠記帶同見島村ニ渡航直ニ全村尋常高等小學校々庭ニ於テ在郷軍人ノ點呼ヲ行ヒ續テ校舎内ニ於テ勅諭ノ奉讀軍事教育學科ノ試問并ニ在郷軍人ノ心得フヘキ要件心得方ニ付懇切訓示セラル、所アリテ午後三時全村役場ニ臨ミ親シク召集事務ノ檢閲ヲ行ヒ翌十四日全島(宇津字本村)ノ戰病死者ノ墳墓ニ香華ヲ手向ケ懇懇禮拜ノ後現役兵ノ家族ヲ訪問慰藉セラレ午後二時ヨリ全地吉祥寺ニ於テ村民一般ニ對シ適切ナル講演アリ滿堂四百ノ聽衆ニ多大ノ感動ヲ與ヘタリ

◎士官候補生志願者

本郡ニ於テハ將校生徒志願スル者最モ多ク年々其數ヲ増加シ就中士官候補生ニ在リテモ志願者ノ數昨年(三十二名)ニ比シ十五名ヲ増シ四十七名ヲ得而シテ内採用サレタルモノ四名ノ少數ニ止マルハ甚タ遺憾トスル所ナレトモ一般ノ採用歩合ハ縣内各郡ニ比シ人後ニ落チサルノ成績ヲ收メタルハ稍人意ヲ強フスルニ足ラ

德島縣	五	埼玉縣	三
福島縣	五	神奈川縣	三
山梨縣	四	秋田縣	三
福井縣	四	岐阜縣	二
群馬縣	四	奈良縣	一
島根縣	三	和歌山縣	一
青森縣	三	沖繩縣	一
計	三	計	四

阿武郡ニ於ケル採用人名

全	志願者	四十七名
樺村	香川景久	
萩町	竹内基雄	
全	半井顯雄	
全	五峯作一	

◎陸軍簡閱點呼

本郡ニ於ケル陸軍簡閱點呼ハ去八月一日ヨリ全月十日迄及全月三十日ノ兩度ニ執行セラレタリシガ其概況左掲ノ如シ

大正四年度陸軍簡閱點呼參會者服裝別一覽表

町村名	參會員	軍服洋服	羽織羽織袴ノ	羽織袴ノ	羽織袴ノ	動章	軍人分
紫福	六	一〇	四	二	三	一	四
福川	一〇	一六	一	一	一	一	一
吉部	四	一	一	一	一	一	一
高俣	五	一	一	一	一	一	一
嘉年	六	一	一	一	一	一	一
地福	九	一	一	一	一	一	一
生雲	九	一	一	一	一	一	一
篠生	七	一	一	一	一	一	一
川上	六	一	一	一	一	一	一
佐々並	六	一	一	一	一	一	一
明木	七	一	一	一	一	一	一
三見	七	一	一	一	一	一	一
山田	六	一	一	一	一	一	一
椿	五	一	一	一	一	一	一
東分郷	一	一	一	一	一	一	一
萩	二	一	一	一	一	一	一
秋	二	一	一	一	一	一	一
計	七	一	一	一	一	一	一

シカ今各府縣ニ於ケル採用人員表及本郡採用人名等ヲ掲クレバ左ノ如シ

府縣別	採用人員	府縣別	採用人員
福岡縣	二八	香川縣	八
山口縣	二五	茨城縣	八
鹿兒島縣	二四	宮崎縣	七
熊本縣	二二	京都府	七
佐賀縣	二一	千葉縣	七
廣島縣	二〇	岡山縣	七
愛知縣	一六	宮城縣	七
東京府	一五	新潟縣	七
鳥取縣	一四	大府府	七
石川縣	一四	北海縣	六
愛媛縣	一三	三重縣	六
富山縣	一三	靜岡縣	六
長野縣	一二	山形縣	六
長野縣	一一	兵庫縣	五
高知縣	一一	栃木縣	五
大分縣	一〇	巖手縣	五

六島村	檀島	六島村	尾島
同村	相島	同村	羽島
同村	大島	三見村	三見浦
宇田郷村	惣郷浦	椿郷東分村	小畑浦

◎米作收穫高第一回豫想

本郡ノ米作收穫高豫想八月二十七日調査左ノ如シ

本年豫想高	前年實收	増減割合
一三、二四六	一三、〇四四	比シ
一三、二四六	一三、〇四四	比シ
一三、二四六	一三、〇四四	比シ

◎小學兒童ノ養蠶

彌富小學校ニ於テハ兒童ヘ養蠶ノ趣味ヲ注入スベク安野校長ハ熱心事ニ當リ毎年蠶兒ヲ飼育セルガ本春飼育セシ狀況左ノ如シ

飼育ニ從事セシ兒童 男二十二名
蠶種名 又昔
掃立蠶量 五匁
掃立 五月六日
上簇 六月十六日
收繭 十三貫八百廿匁 此代金參拾八圓六拾九錢六厘

◎肥牛組合事業成績

肥牛組合ハ大正三年度ヨリ設立ノ獎勵ヲナシタルモノナルカ漸次良好ノ状態ニ進ミツ、アリ大正三年中ノ成績左ノ如シ

畜牛賣買頭數并價額
紫福村長尾肥牛組合
自大正三年四月至全 年十二月

牝別	頭數	價額	平均	頭數	價格	平均
牝	一三	五、七、二〇〇	四、六〇〇	一三	六、五九〇	五、〇六〇
計	一三	五、七、二〇〇	四、六〇〇	一三	六、五九〇	五、〇六〇

德佐肥牛組合
自大正三年九月至全 年十二月

牝別	頭數	價額	平均	頭數	價格	平均
牝	五	一、九、〇〇〇	三、八〇〇	五	三、四〇〇	六、八〇〇
計	五	一、九、〇〇〇	三、八〇〇	五	三、四〇〇	六、八〇〇

傳染性腔炎病ニ罹レル牛畜少ナカラサルニヨリ八月

◎春蠶收繭

▲印ハ減

年次	飼養戸數	掃立枚數	收繭量	高價額
大正三年	一、三三七	八〇三	一、〇四一	四八、四一七
大正四年	一、三三〇	七九	一、〇九五	三三、九〇五
前年ニ比シ	▲一〇七	▲二四	▲五四	▲一四、五三

備考 歐洲戰乱ノ結果繭價低落ノ爲メ前年ニ比シ飼育ヲ見合スモノアリシ爲メ飼養戸數掃立枚數共減少セシガ蠶兒ノ發育良好ノ爲メ收繭數量ハ却テ増加セシモ繭額低落ノ爲メ收入金額ハ減少セリ

◎川上村ノ造林

同村ニ於ケル人工造林左ノ如シ

樹種	樹齡	本數
計	廿年以上	廿年以上
杉	五、〇〇	八五〇
檜	一、〇〇	二、三〇〇
計	五、一〇	一、〇八〇

外ニ松約八十万本(約四割ハ植樹造林約六割ハ天然造林)

迄ニ調査シタル狀況左ノ如シ

村名	養殖用牝牛數	病牛數	養殖用牝牛數ニ對スル病牛數割合
山田村	一二六	一七	一三、五%
三見村	一八一	三〇	一六、六%
大井村	一二九	二七	二〇、九%
福賀村	一三七	六二	四五、二%

一、本病ノ畜産業ニ及ボス影響
牝牛本病ニ罹ルトキハ發情及受胎不確實トナリ遂ニ不妊或ハ流産等ヲ來シ從テ畜産業ノ損害輕視スヘカラス

二、發生及徴候

本病ハ傳染力甚大ナル慢性病ニシテ一種ノ連鎖球菌ニ原因シ交尾又ハ臥葉、手入道具、牧夫等ノ媒介ニヨリテ傳染シ潜伏期日普通二、三日ナリ
本病ニ罹ルトキハ牝牛ハ初メ腔及陰門粘膜炎起潮紅シ痒痛アリ次テ二、三日ヲ経レハ粘膜炎ニ無數ノ暴赤色ナル粟粒大乃至帽針頭大ノ小結節(顆粒)ヲ生シ陰門ヨリ膿様液ニハ粘液様無臭ノ漏液アリ此漏液ハ時々陰毛又ハ尾ノ内面ニ凝着シテ黒赤色ノ垢トナル

斯クシテ約一ヶ月ヲ經過スレハ粘膜ノ腫起潮紅ハ漸次消散シテ黃色ニ變シ結節ハ無色透明トナリ漏液減少ス此症狀ハ數ヶ月繼續スルモ全身症狀ノ認ムヘキモノナシ但シ屢々流産ヲ誘致シ發情不整トナリ受胎ヲ妨ケ不妊症ヲ貽スニトアリ
 牡牛ニアリテハ陰莖又ハ包皮ノ内面ニ同様ノ變狀ヲ呈ス

三、豫防治療法

健康診斷ヲ行ヒ本病ノ發見ヲ速カニシ(本病ヲ一見シタルモノハ何人ニテモ發見シ得)交尾後ハ牝牡共(牡ハ交尾直后牝ハ約一時間後)包皮内又ハ腔内ヲ左記藥液ヲ以テ洗滌スルヲ可トス
 一 硼酸 三十倍微温浴液
 又ハ
 一 過燻儼酸加里 百倍微温浴液
 又ハ
 一 明礬 百倍微温浴液
 既ニ感染シタルモノハ前記浴液(微温ナラサルモ可ナリ)ヲ以テ二乃至三週間日々一回宛洗滌スルヲ可トス此場合陰部ヲ約五分間手ニテ押へ以テ液ノ漏出

ナ防クテ要ス

◎産業組合ニ關スル幻燈會

映畫ニヨリ産業組合ノ來歴組織精神等ヲ説明シテ組合員ノ訓育ニ努ムル爲メ幻燈會ヲ開催セシ狀況左ノ如シ

月 日	場 所	所	參集人員
七月五日	佐々並村字大下	青年會場	約 五〇
七月六日	全村字津井川	西林寺	約 二〇〇
七月七日	全村字舞谷	分教場	約 二〇〇
七月十日	山田村玉江浦	觀音院	約 二〇〇
七月十四日	奈古村字市	法積寺	約 三〇〇
七月十五日	全村字木與	萬壽寺	約 二〇〇
七月十六日	全村字東光寺	大覺寺	約 七〇
七月廿一日	紫福村字京佛	八幡宮	約 八〇
七月廿二日	全村字	佛光寺	約 九〇
七月廿三日	全村字市	大神宮	約 一一〇
七月廿四日	吉部村字湯ノ口	分教場	約 二〇〇
七月廿五日	全村字天坪	月德寺	約 九〇
計	十 二	ヶ 所	約 一七九

大正四年九月十四日印刷
 全 年 全 月 十 五 日 發 行

發行所 山口縣阿武郡役所
 印刷所 株式會社萩響海館
 山口縣阿武郡萩町第二千二百六番屋敷

